

こんにちは

# みささ議会です

令和元(2019)年

7月号



## 主な内容

- 6月定例会・一般会計補正予算 …………… 2
- 常任委員会で慎重審査 …………… 3～4
- 議会報告会を開催 …………… 5～6
- 議員7人が一般質問 …………… 7～14
- 議案の賛否 …………… 15
- 大好きみささ町 …………… 16

**台湾石岡国民中学訪問団来町**  
(7月4日～7月7日)

# 6月 定例会

期間：6月6日～14日

# 一般会計補正 2億64万8千円の追加

## 主なもの

### 1. 宿泊客増加に期待！

三朝温泉薬師堂の隣りに熱気浴施設が新しく建設されます。  
建設費は1億1,110万円。

### 2. 未来の子ども達のために！

新しく建設する三朝小学校の基本設計費を承認しました。  
基本設計費は3,834万3千円。

### 3. 住み続けてもらえるよう！

地域の公共交通（路線バス運行等）のあり方について、新しい計画を作成します。  
事業費は510万4千円。

### 4. 地域の拠点を安全に！

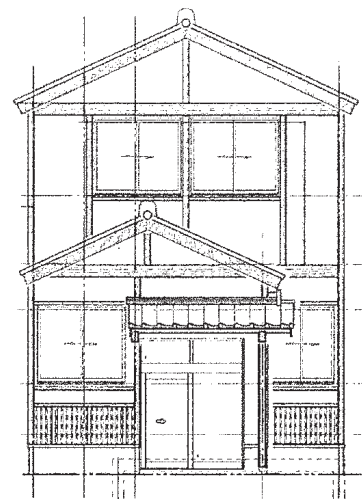
竹田公民館の耐震診断をします。  
事業費は270万6千円。



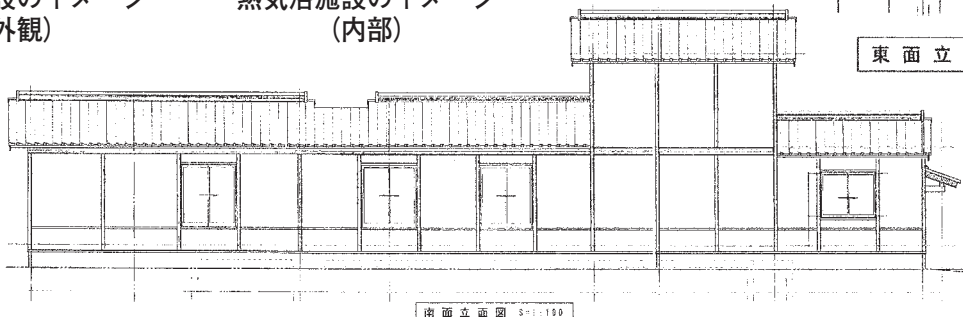
熱気浴施設のイメージ  
(外観)



熱気浴施設のイメージ  
(内部)



東面立面図 S=1:100



南面立面図 S=1:100

熱気浴施設のイメージ (立面図)



# 常任委員会 で慎重審査

委員会における主な質疑

## 総務教育常任委員会

### 臨時職員の度重なる募集

**問** 防災無線でずっと臨時職員の募集をしているがそんなに足りないのか。

**答** 途中退職や、年度当初に採用できず、再募集している場合もある。また、採用を決めていても県の機関等を選ばれる場合もある。

### 災害時における支え愛 地域づくり推進事業費 100千円

**問** 支え愛マップを作成することであるが、当初からあった事業か、途中で急に出てきた事業か。

大きな集落ではマップが必要かもしれないが、小さい集落でマップを作る必要があるのか疑問だ。

**答** この事業は、急に出てきたものである。社会福祉協議会と集落が共同でマップを作るので、集落が社協の指導を受けてマップを作ることになる。他町の事例もあるので、それを参考にしていきたい。

### 通学時バス事故について

**問** 学校は、1学期当初に、誰がどのバスに乗るのか把握していなかったのか。

**答** 開校当時、子ども会単位で乗車するバスを決めている。

### 「警戒レベル4で 全員避難」チラシ

**問** 避難先が明確でないという声が度々出ているが、この点が非常に分かり難い。また、避難勧告が出て避難しない人の考え方を考えることも必要ではないか。

**答** 避難場所については、避難勧告を発する際に発表することとしたい。避難場所は身近な場所に開設するようにしたい。



「警戒レベル4で全員避難」チラシ

### 幼児期から始める英語教育

**問** 保育園でもネイティブな英語で行っているか。

**答** 小学校担当の外国語指導助手(ALT)も参加している。



保育園での英語教育風景

### 小学校施設整備事業 38,343千円

**問** 小学校施設整備事業のスケジュールは。

**答** 教育委員会が報告した望ましい校舎を目指して、場所・配置を基本設計業務で検討し、その資料を基に検討委員会で議論、その結果を基本設計業務へ反映させながら同時進行することを想定している。

### 学校等施設検討委員会開催経費 332千円

**問** 開催予定回数は。検討委員会の検討結果は学校施設の方向性を拘束するものか。

**答** 6回の開催を予定している。現時点で検討委員会の役目は、基本設計をまとめるまでと考えている。

### 小学校運営共通一般経費 574千円

**問** 児童用下駄箱について、子どもの足は大きくなっており、4年生以上の下駄箱整備が必要ではないか。

**答** 今回72人分を確保するもので、使用方法については学校と調整したい。

## 産業民生常任委員会

### 幼児教育無償化に向けた 体制整備事業 2,096千円

**問** 判断基準は国と一緒にということだが、年収360万円が基本となるのか。

**答** 無償化になるが、3～5歳は副食費が徴収されることになる。年収360万円未満の世帯は免除となる。



保育施設での保育の様子

### 三朝町プレミアム商品券 発行事業 1,000千円

**問** 対象人数は把握できているか？ 子育て・低所得世帯をうたっているが、ある程度人数を把握してこの額か。

**答** 国の子育て・低所得世帯事業とは別のもの。この事業は商工会が発行する、どなたでも買える商品券で、プレミアム率は15%。消費税が10月から上がることで買い控えを懸念して実施するものである。

### 温泉資源活用施設整備事業 111,100千円

**問** 財源の内訳は。

**答** 電源立地の交付金と前年度の交付金の積み立てと、過疎債である。

**問** 事業費は備品等を含めたものか、指定管理料は年間いくらか。

**答** 備品はNPOみささ温泉が準備する。1年目が183万円、2年目以降は修繕費相当を見込んでいる。

### 地域公共交通再編実施計画 画策定費 5,104千円

**問** 県と同じようなものを作っていくのか、その中に各町のものを入れ込むというものか。

**答** 現在、中部1市4町で、中部圏域のものをやっているが、それをたたき台にしなが、同じようなかたちの考え方の事業を使ってつくり上げていくものである。

### 鳥獣被害総合対策事業費補助金 1,713千円

**問** イノシシの捕獲奨励金は、3～9月まではこれまでと同額で増額なし。シカについては全ての期間5千円増額という解釈でよいか。

**答** イノシシとシカともに10月の1カ月間と11月から2月までの期間を5千円増額とするもの。

**問** 猟期外の10月の1カ月間を増額する目的は何か。

**答** 県も10月を強化月間に設定しており、この動きに同調することと併せ、冬季間までにシカ・イノシシ捕獲の強化に向けて、活動していきたいと考えたため。



鳥獣（イノシシ）捕獲の様子



# 令和元年度 第1回 議会報告会

三朝町議会では、5月から6月にかけて5地域協議会において議会報告会を開催しました。

このたび皆さんの関心の高かった事項は①旧小学校跡地の活用法や②地域に関することでした。ここでは各地域協議会で出た意見等を紹介させていただきます。

この報告会で皆さんからいただいたご意見等は町長に報告し、町政に反映させていけるよう努めます。



みささ村地域協議会の様子

## 【みささ村地域協議会】

地域住民の質疑・意見	議会の回答
<b>三朝町職員の自主研修費</b>	
・自主研修というならば、職員も自己負担で行っても良いのではないかと。また、研修後に役場業務にどのように活用されるか。	・研修する職員の業務の関係機関に研修に行き、業務に反映される。また、研修後に職員間で共有される。
<b>ふるさと健康村の利用について</b>	
・今後のことを考え、使用料を取っていくべき。	・意見があったことは伝えていく。
<b>小学校遠距離通学費</b>	
・遠距離通学費については中学校も含まれているか。	・小学校については、統合により定期券購入者には全額補助している。中学校については、遠距離通学者には今までどおり学校から2キロを除いた補助を行っている。
<b>地域協議会のパワーアップ交付金</b>	
・地域協議会の交付金について町が査定を行うとのことだが、地域協議会の活性化につながるのか。	・意見があったことは伝えていく。
<b>観光について</b>	
・三朝町は農林業ではなく、観光に特化しないと生き残れない。	・農業を守り、自然・環境を守ることが三朝町の財産を守ること。観光だけでなく、三朝の自然を守り育てていくことも大事。
<b>地域公共交通協議会</b>	
・地域公共交通協議会において、高齢者のことも考えて協議しては。	・協議できるように執行部に伝える。

## 【小鹿地域協議会】

地域住民の質疑・意見	議会の回答
<b>広報活動</b>	
・町民に行政の動きをわかりやすく伝えてもらう機会として、議会報告会は非常に良いので続けてもらいたい。	・引き続き今後も続けていく。
<b>ふるさと納税</b>	
・ふるさと納税の状況がわかり難いので、どれくらいの金額があり、どのような返礼品があるのか聞きたい。	・基金残高が2.6億円近くあり、カタログを整備し、かなりの商品がある。インターネットで注文できる。
<b>観光振興事業</b>	
・小鹿渓は国の名勝に指定されている大事な観光資源であり、町は施設整備を進めていくと言っておられるので、議会としても力を入れてほしい。	・学術調査と観光振興の面があると認識している。
<b>旧小学校跡地活用</b>	
・旧東小学校跡地の活用方法については、更地にして土地を販売し、奥部集落から移り住んで新しい集落を作ることの一つの案として考えられるのではないかと。	・今後、検討していくことになる。
<b>高齢者運転免許返納</b>	
・高齢者の免許返納について、新聞記事で他町では1万円程度のバスの利用券を配布している件を見たが、三朝町として導入の考えはないか。	・三朝町は日ノ丸自動車の虹の架け橋という半年定期券に、1万円の助成をしている。

### 【三徳地域協議会】

地域住民の質疑・意見	議会の回答
<b>小学校通学バス事故</b>	
・通学バス事故の対応について、子どもしか居なかったのでは簡単に済まされてしまったのではないか。	・運転手が簡単に済ませてしまったことや、日ノ丸自動車の初動対応に問題があったので、厳しく指導していかなければならないと思っている。
<b>小学校校舎整備</b>	
・先日の新聞に小学校の教室が足りないとの記事が載っていて、教育に支障が出る心配があるが、耐用年数もあるし、補強や建て増しして何年もつのか、早期に方針を立ててもらいたい。	・町長の所信表明での小学校施設整備について、教育委員会が新小学校施設整備検討事業を進めており、望ましい校舎像やスケジュール案も作られ進んではいるが、まだ、開示段階にない。
<b>外国人対応</b>	
・外国人が増えているが緊急放送に外国語を加えてほしい。	・執行部にその声を伝える。

### 【竹田地域協議会】

地域住民の質疑・意見	議会の回答
<b>保育施設の運営研究費</b>	
・小学校は統合したが、竹田保育園はどうするのか。	・保育園の統合だとかいった話は出ていないため、議会での検討は未だしていない。
<b>旧小学校校舎・跡地</b>	
・旧小学校校舎の今後の利用方法が決まるまで、これをどう維持管理していくのか（草刈りの問題など）。当面の維持管理を考えてほしい。	・6月定例会で、執行部がどのように考えているか確認してみたい。
<b>集落統合</b>	
・行政の集落に対する連絡機能（区長等の制度）を統合するなど、根本的に変えていかないといけないのでは。	・今後の検討課題と思われる。

### 【賀茂地域協議会】

地域住民の質疑・意見	議会の回答
<b>熱気浴施設</b>	
・熱気浴の施設建設とあったが、利用形態は決まっているのか。	・運営はNPO法人で、利用料等はこれから検討される。
・ブランナルにも同じような施設があるが、両方が困ることはないか。	・ブランナルと話して、相乗効果ができるようにお互い協力してやっていくよう話をされているようだ。
<b>人材育成</b>	
・投入堂に小学生は行ったことがあるだろうか。自分の町の歴史や遺産を知ることが大切だと思う。	・学校や親子会等で行っている年もあると思う。副読本も作っている。大切なことだ。
<b>防災</b>	
・AEDが公民館に設置してあるが、住民の近くに設置してほしい。	・集落の中でどこに設置したらよいのか話し合いをしてはどうか。また、講習会を開催するよう議会としても要望している。
<b>消防体制</b>	
・消防操法大会で小型ポンプ車の代表が2チームになったようであるが、他の訓練に経費を使った方がいいのではないか。	・2チームで競い合うことで、技術の向上と意識の高揚を図りたいと聞いている。
<b>地域協議会</b>	
・地域協議会設立がされて10年が経過し、考え方や実績が多岐にわたっている。もう一度、活動を整理し同じ方向で取り組んでいくような調整が必要でないか。	・協議会でかなり温度差があると思う。10年経過して見直しが必要ではないかと話が出している。



竹田地域協議会の様子

開催日	場 所	参加人数
5月15日（水）	みささ村公民館	18
5月24日（金）	バンビセンター	8
5月30日（木）	三徳センター	15
5月31日（金）	竹田公民館	15
6月26日（水）	賀茂公民館	22

一般質問は、議員の日常活動と調査研究、住民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育長などの方針を問うものです。

## 一般質問

# あなたの声を 町政に

7人の議員が一般質問をおこないました。

三朝町は、執行部答弁を除き1人20分以内の制限時間内であれば、質問の回数に制限はありません。

議会だよりでは、スペースの都合上、質問と答弁が要約してありますので、臨場感ある本会議場での傍聴をお待ちしております。

ページ	質問事項	質問議員
8	三朝小学校の校舎のあり方について	藤井 克孝
9	町内定住、高卒新規就職者に支援を	石田 恭二
10	小学校の新校舎の建設について	清水 成真
11	農家民泊について	山田 道治
12	高齢者による痛ましい事故を防ぐために	山口 博
13	中山間地域対策について	松原 成利
14	鹿の鳥獣対策について	吉田 道明

※ケーブルテレビでは、一般質問後の最初の日曜日に、一般質問の録画放送を行っています。



# 問 三朝小学校の統合、旧東小学校、旧南小学校のあり方

答 学校跡地利用検討委員会の設置を検討

## 三朝小学校の校舎

藤井

小学校施設検討業務で望ましい校舎像検討結果が説明された。3校統合する時点では最小限の改修で統合、改修を考えているのであれば新校舎、小中一貫校が望ましいと考えているが。

教育長

将来の教育を見据え、新校舎をはじめ施設設備を一新することが望ましいと考えており、教育委員の皆さんが一致した考えである。義務教育学校については、本町では困難をきわめると感じており、教育委員会では小中連携を強化していくことにしている。



旧東小学校



旧南小学校

## 利用方針

藤井

旧東小学校、旧南小学校は廃校となり何の提案もされず、今後廃校となった校舎はどのようにしていくのか。

町長

空き校舎の利用については学校跡地利用検討委員会を設置する検討をしており、委員会の立ち上げの準備に入っている。委員の構成は15人程度、当面の施設の管理については普通財産として管理、対応する。



藤井 克孝 議員

## 三朝小学校の下足場

藤井

三朝小学校では児童数も増え、下足場が旧のままで今の児童の成長では、現状の下足場では対応できないので、ちゃんとした設備も必要ではないか。

教育長

既に学校、保護者の方から御意見をいただいている、児童が入れる下足場を少し大きいサイズに変えて対応していく。



小学校下足場



## 政策

## 問 町内定住、高卒新規就職者に支援を

答 定住政策、雇用環境を充実し総合的に考える

## 石田

国は来年度より、大学など高等教育の無償化を本格化させる。進学をせずに就職する若者には何のメリットもない。同世代の格差が助長していくと思われるが、町長は今回の政策をどのように評価されているのか。地元に残り地域を支えていく後継者の若者に対して重点を置き、支えていくべきだと思う。

## 町長

確かに進学をせずに就職する方にはメリットはないが、教育機会の格差是正ということについては一定の効果があるものと思っている。必要に応じ、周辺の市町との連携を図り、政策として提案を行いながら取り組みを考えてみたいと思う。

## 高卒定住者を大切に

## 石田

外から来る人より、町内定住者を大切にすべきでは。高等教育の公的負担を増やす事を否定はしないが、大卒層と非大卒層のバランスを取るべきでは。

## 町長

国の政策の中で、どうしても低所得世帯から入っていくのかなと思っている。もう少しその幅を狭めていくというのは、全体の合意形成も必要で、その実情を把握する必要があるのではないかと感じている。

## 石田

結果的に、国は大学に進学しない人を支援しないというような

メッセージを発しているような気がする。

## 町長

進学する人、社会に出て頑張る人、それぞれに生き方があると思うので、それはどちらも評価するものだと思っている。

## 三朝町新卒者雇用奨励事業

## 石田

事業が廃止、経過措置となっているが。

## 町長

今は求人倍率も高くなっており、雇用奨励制度は合わないのではと思います、見直しをした。

## 石田

新卒でなくても、安定した正規職になるまでの期間、三朝町の若い人を雇用して貰うために事業費を拡大すべきでは。

## 町長

若い人を育てる事は、事業者としては大事な事だと思う。指導・育成の仕方も、今の時代にあわせる事が必要で、若い人をどうい



石田 恭二 議員

ふう子育てしていくか、そのような制度・支援ができないのかということはあるかと思う。

## 人づくりが必要

## 石田

町長は、所信表明でも人口減少、少子高齢化は歯止めがつかない。人づくりをする事が町を元気にさせると言われている。その為の支援策を、考える必要があるのでは。

## 町長

若い人を育てていく、スキルアップをさせる、地域活動の中での取り組みを支援する、人を育てていく為の方策が必要。人が動いていただく事が町の強さになるといふふうに思っているので、どういった事ができるか定住対策の中で含めて考えてみたいと思う。



高校の卒業式

## 問 新校舎建設の場合、予定地の場所は

答 公共施設に近く、公共交通機関の利用に便利な場所がよいとの意見もある

### 新設する校舎の検討結果

清水

新設する校舎の11項目の検討結果を出すに当たり、昨年度からの経緯について。

教育長

この検討事業は、設置後50年を経過した学校施設設備が今日の教育環境として十分であるか、新学習指導要領を実践していく上で十分であるのか、さらには近隣の新設校舎と比較してどうなのか、そのようなことを調査研究することを目的として実施した。

### 新しい学校の形態は？

清水

統合校舎、屋内運動場の新增設の中に義務教育学校も視野に入れて今後、検討されるということはないか？

教育長

教育委員会の共通見解は、小中連携教育の充実に努めることを、まず最優先に推進していく。現在のところ義務教育学校は考えていない。

### 今後の進め方は？

清水

今後の進め方は？

町長

小学校の施設を考えるときに、敷地の広さや、あるいはその形状によって、校舎、そして体育館、プールの構造、グラウンド、駐車場を含めた施設の配置構想、そういったものを具体化をする中で基本的な計画を整理をしていくことになる。

### 建設予定地の決定は

清水

基本設計にかかるまでに、「建設予定地の決定」が必要ではないか？

町長

整備する予定地を決めていくためには、その基本設計の業務と並行して整理をしていかなければならない。そのためには小学校の基本設計の業務と学校等の施設検討委員会を同時に進めていくわけで、望ましい学校施設の整備について、教育委員会と一体となって取り組んでまいりたい。



清水 成眞 議員

### 特色ある外国語教育

清水

特色ある外国語教育とはどのようなイメージか？

教育長

英語教育の活動をする上で、音声を使ったり、特にリスニングとコミュニケーションが大切ですから、スピーキングと、その面の上達や習得してくれるよう目指したい。

### 新校舎の町民への理解は？

清水

町民の理解をどのような形ですすめていくのか？

町長

町民の皆さんにはいろんな形で段階的に、情報としてお知らせすることに努めていきたい。

### 中学校の老朽化

清水

現在の中学校の老朽化をどのように考えているか？

教育長

将来の人口推計の中でもう一度考えるときが来るかもしれないが、現在の中学校はかなりきれいな状態で使っていただいているというのが実態である。しばらくはこのままが良いと考えている。



三朝小学校校舎



## 交流

## 問 農家民泊を進めてはどうか

答 機運を高めて進めていきたい

## 山田

農家民泊は地域の活力と住民の  
方の生きがいを手に入れる可能性  
がある。既にやっておられる町の  
言葉をいくつか紹介する。

「とにかく楽しい。いい出会い  
がある。」「経済的に確実に潤う。」「  
田舎暮らしの良さ、贅沢が分かっ  
て来る。」等がある。

## 町長

農業・林業体験や自然体験など  
さまざまな資源を利用すること  
によって、地域は元気になれる。

## 移住定住に繋がる

## 山田

来ていただいて、ホストファミ  
リーや地域の方々と心に残る交流  
をされる。これが移住定住に繋が  
ると考える。

## 町長

その通りだと思う。

## 町独自の支援体制を

## 山田

県にはたくさんの支援体制があ  
る。倉吉市も独自の支援制度があ  
る。三朝町にもあったほうがいい。

## 町長

当てがないのに制度を作るのは  
ミスマッチングになるが、既存の  
制度や様々な交付金を活用して、  
独自の制度を作ることも必要だ  
と思う。

## 推進体制の整備を

## 山田

倉吉市も智頭も組織を立ち上げ  
てやっておられる。三朝町も個人  
やいくつかの団体が集まる、仮称  
「民泊推進協議会」を設立しては  
どうか。

## 町長

行政が旗を振るのではなく、そ  
ういう形ができれば望ましい。

## 山田

立ち上げの時は最初に声掛けさ  
れてはどうか。

## 町長

役場でもそういう似通ったチー  
ムを作って行くようにしている。  
勉強させてみたい。



山田 道治 議員

## 推進計画に位置付けてはどうか

## 山田

11次総で「人々との出会いと  
交流が次のチャンスに繋がる」と  
認識されている。

3年後の推進計画に位置づけて  
はどうか。

## 町長

新しい取り組みの中で伸びてく  
れば計画の中に位置づけることも  
大事だ。



交流事業で作る燻製



農林業体験の様子

## 問 高齢者の悲惨な交通事故を防ぐ諸施策を

答 多様な角度から高齢者の交通安全対策に取り組む

### 最近頻発する高齢者による交通事故の印象は

山口

最近頻発している高齢者による重大交通事故についての感想は。

町長

数日おきに高齢者の凄惨な交通事故が報告されており、多様な角度から高齢者の交通安全対策に取り組む必要があるのではないかと思う。

### 運転免許証返納の促進には支援の充実が必要

山口

運転免許証返納者への支援策の一層の充実が必要である。

町長

高齢者の交通事故防止の観点から、運転免許証の返納を促す仕組みについて検討する必要があると考える。

### 町独自の反射能力・認知機能のチェックを

山口

高齢者の免許更新時の反射能力チェック・認知機能チェックは3年ごとであり、年々各機能が低下する高齢者にとって、3年間は長すぎるので、町独自で反射能力・

認知機能をチェックする機会を設けては。

町長

今年度、認知機能簡単診断のタッチパネルを購入し、集団検診の場で脳の健康チェックに取り組んでいる。成果をみながらタッチパネルを増やし、各機会を捉えて認知予防に活用したい。また、運動能力チェックについてもどのようなチェック方法があるか研究してみたい。

### 高齢者交通助成事業の点検・PRを

山口

タクシー助成、定期券助成について、もっと利活用を促す内容の点検、PRが必要ではないか。

町長

色々な機会を捉えてPRしているが、高齢者を支えている家族の方への周知が不足している点も課題であり、引き続き助成制度の周知に努めたい。

### 買い物難民対策を

山口

自分の目で確かめて買い物ができる移動販売は、買い物難民対策



山口 博 議員

として重要と考える。新規移動販売事業者の起業を支援しては。

町長

移動販売の支援は、県の支援制度が充実してきている。以前町内で起業を検討の方があつたがうまくいかなかった。今後は、買い物支援と交通問題をトータルで考えてみる必要があると思う。

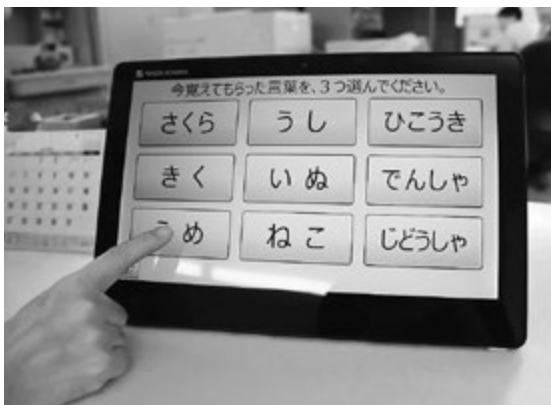
### 高齢者の新車購入助成

山口

高齢者が、アクセルとブレーキ踏み間違い防止等の安全機能を備えた車を購入する際、購入費の一部を助成してはどうか。

町長

岡山県のある町でアクセル踏み間違い防止装置を車に設置する際、助成するニュースがあり、これらの有効性を参考としながら本町での取り組みを研究していきたい。



タッチパネル



サポートカー（イメージ）



## 政策

## 問 県の中山間地域対策の活用策は

答 関係各課で内容把握し工夫したい

## 令和新時代プロジェクトについて見解は

松原

平井県政の4期目がスタートし、選挙公約で掲げられた55項目の実現に向けて、中山間地域対策などを含む「令和新時代プロジェクトチーム」新設の動きがあったが、どのような見解をお持ちか。

町長

関係部局の横断的連携で「安心、人、仕事、暮らし、ふるさと」をテーマに、中山間地域対策を進め、新時代にふさわしく鳥取県らしい幸せの形、地域活力を創造し全国モデルとなる取り組みの開始を明確にしたもの。

## 本町における活用策は

松原

5つの令和新時代プロジェクトチームが活動を開始しているが、本町での活用策についての考えは。

町長

県の定例会には補正予算が提案されているが、政策の組み立てはこれからであり、本町では、これまでの課題や振興策など、従来からの取り組みと密接に関連するものを把握し、一層充実した振興策を進めなければならない。

## 県の中山間地域支援施策の活用状況は

松原

県が平成20年頃から取り組んでいる中山間地域支援施策があるが、実際に活用されているのか。

町長

平成5年から、うるおいのある

村づくり事業、農村環境改善対策事業、中山間地域活性化交付金事業等を活用し、農地の集団化、営農組織、特産品開発、集落拠点整備等の住民自ら考えた取り組みを事業化してきた。

その後、若者定住、景観・環境保全、空き家対策、遊休農地対策の事業支援や、あわせて町独自の補完をしてきた。

## さらなる取り組みをすべきでは

松原

中山間地域支援施策は、流れに沿わざるを得ない面があるのはわかるが、何らかのさらなる取り組みが必要ではないか。

町長

事業の要件には実践的な住民活動が必要であり、地域で活躍する人、リーダーがいて、問題を克服できるとの思いで元気ににぎやかになるよう、町で活躍できる人づくり、町を思う人づくりを町全体の取り組みとしていきたい。

## 住民の減少を食いとめるには

松原

全国的には、自然の中に住みた



松原 成利 議員

い人や自給自足生活を夢見る人がたくさんおられるので、ICTやメディアを活用して、移住定住促進に取り組むべきではないか。

町長

奥部の土地活用や生活支援は総合計画や過疎地域振興計画で示しているが、移住定住のための地域活用はサブ的な意味合いと考えている。

## 奥部住民の生活支援のあり方は

松原

奥部と里部で生活負担が違うが、状況調査により移動販売や通販などの情報の一元管理による活用が必要ではないか。

町長

数的に整理したことは無いが、買い物支援は住民のニーズや移動販売の経営面等、本町に合う仕組みを作らなければ難しいではないか。



通りには空き家が目立つ

## 問 鹿の個体数を減らす対策を！

答 捕獲奨励金を増額する。  
県と連携しながら捕獲強化を図る。

### 鹿の鳥獣対策を早急にするべき

#### 吉田

鹿の鳥獣対策について、行政でやれる対策は今すぐやるべきと考え、次の項目を提案する。

1. 捕獲奨励金を1万円アップに。
2. 猟期と猟期外の捕獲奨励金を同額に。

#### 町長

捕獲奨励金については、ニホンジカ、イノシシの捕獲奨励金を10月から2月の間5,000円増額し、猟期と猟期外を同額とすることで効果を検証する。

### 町内外問わず捕獲従事者に許可をするべき

#### 吉田

町内外者問わず有害鳥獣捕獲の許可をし、捕獲してもらいたい。

#### 町長

有害鳥獣の捕獲従事者は、地域の実情に精通し、安全性に配慮して取り組むことを基本としている。これまでどおり町内の猟友会員と連携しながら対策を進めていきたい。



吉田 道明 議員

### 鹿対策はいつするのか

#### 吉田

鹿の被害が出ないと対策はしないのか？

#### 町長

鹿については非常に危機感を持っている。鹿に対応する柵など事業費も含めて研究し、地域を絞ってでも早急に進めてまいりたい。



八頭町日田地区のフェンス（高さ1.0mの上にワイヤーを張っている）



八頭町用呂地区のフェンス（高さ2.0mでも助走すれば飛び越える）



鳥獣（シカ）捕獲の様子



## 【議案に対する賛否】

議案番号	議案名	議員名（議席順）											結果	
		松原成利	松原茂隆	石田恭二	吉田道明	山口博	清水成眞	藤井克孝	遠藤勝太郎	平井満博	山田道治	牧田武文		福田茂樹
町長提出議案名														
(5月臨時会)														
1	専決処分の承認について（平成30年度三朝町一般会計補正予算（第11号））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
2	専決処分の承認について（三朝町税条例等の一部改正）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
3	専決処分の承認について（三朝町国民健康保険税条例の一部改正）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
4	令和元年度三朝町一般会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
5	三朝町介護保険条例等の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
6	損害賠償に係る和解について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
(6月定例会)														
7	令和元年度三朝町一般会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
8	令和元年度三朝町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
9	令和元年度三朝町水道事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
10	三朝町基金条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
11	三朝町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
12	財産の取得について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議員提出議案名														
1	新たな過疎対策法の制定に関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
2	地方財政の充実・強化を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

※○は議案に対する賛成、●は反対であることを意味しています。

※福田茂樹議長を除く11名の賛否状況です。

## 【陳情】 6月定例会の陳情に対する審査結果です。

件名	提出者	審査結果	審査意見
辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情	[新しい提案] 実行委員会	不採択	国政上我が国の安全保障に関わる問題であり、一地方議会が判断すべき問題ではない。
地方財政の充実・強化を求める陳情	自治労鳥取県本部 三朝町職員労働組合	採択 意見書提出	地方の人的、財政的需要は増加しており、さらなる地方財政の充実・強化の確立が必要である。
ハンセン病元患者家族に対する救済を求める意見書の提出を求める陳情	ハンセン病元患者家族に対する政府の謝罪と賠償を求める会	趣旨採択	ハンセン病元患者家族のみを対象とした救済は、他の多くの犯罪等被害者家族との均衡を欠くこととなる。
辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情	全国青年司法書士協議会	不採択	国政上我が国の安全保障に関わる問題であり、一地方議会が判断すべき問題ではない。

## もっと元気な町の未来を

僕は今、三朝町に生まれ、生活していることを幸せに思っています。空気のきれいなこの場所でのびのびと過ごせるからです。

三朝町にはものすごく良いところがたくさんあります。まず、温泉や三徳山投入堂、祭りなどの観光資源がありますよね。現在、三朝町では過疎化が進んでいますが、若者に人気のYouTubeやInstagramを活用することで、観光客や移住者を増やしてみたいかがでしょうか。

また、国際交流が盛んなところも特徴です。僕は昨年フランスへ行かせていただきましたが、現地ならではの文化やコミュニケーションの取り方を学

ぶことが出来ました。他にも台湾交流がありますが、中学校でこういう経験をすることは、これからの生活においてとても役に立つと思います。だからもっと国際交流が盛んなところをアピールして「三朝町で子どもを育てたい」という人を増やしてください。

今でも明るい町ですが、注目を浴びてもっと元気な未来を創りたいですね。



三朝中学校3年  
松原 紘平

## 議会の委員会を傍聴しませんか

議会の審議はみなさんに公開しています。本会議、委員会等での審議がどのように進められているのか、直接ご覧になってみませんか。

どなたでも傍聴できますので、お気軽に役場2階へお越しください。

※常任委員会・全員協議会の傍聴には委員長・議長の許可が必要です。詳しくは**議会事務局（電話43-3511）**にお問い合わせください。

## 9月定例会の日程予定(案)

会期 9月9日～9月20日  
(12日間)

※日程は変更になる場合があります。  
※近づきましたら、防災無線、町ホームページでもお知らせします。

## ～町のホームページに、議会情報を掲載しています～

- ・町ホームページから **三朝町議会** のページをご覧ください。

町ホームページアドレス <http://www.town.misasa.tottori.jp>

- ・町議会のしくみや議会日程、議員紹介など、さまざまな情報を掲載しています。
- ・議会だよりのバックナンバーも閲覧することができます。

発行責任者 長 福田 茂樹  
編集 議長 長 遠藤勝太郎  
副委員長 松原 成利  
委員長 清水 成眞  
委員 吉田 道明  
委員 松原 茂隆

キキョウの花を見るともうすぐ盆だなあと、思うこの頃になりました。意外にもキキョウは秋の七草であり、絶滅危惧種たそです。我々議員もこの時期四年任期の折り返し（半分）が、近づいてきました。どうしたら、三朝町が、町民がよくなるか、議会改革等、全議員模索中ではありませんが、今一度初心に帰り、心新たにする時期だと思えます。議員の大切な仕事のひとつとして、たとえ小さな事でも町民の意志を反映させること、議会広報、議会報告会等を通じながらも、町民の皆様の御意見、御指導、賜りますようお願い申し上げます。

(吉田道明 記)

